

平成 30 年度 教員地域貢献活動支援事業(協働型) 成果報告書

課題名	一人暮らし高齢者の社会的孤立等予防にむけた仕組みの開発と評価				
研究者	代表教員氏名	医学部看護学科 教授 田高悦子			
	事業ユニットの構成(代表者除く)	医学部看護学科 准教授 有本梓 医学部看護学科 助教 伊藤絵梨子 医学部看護学科 助教 白谷佳恵 国際総合科学部 准教授 三輪律江 国際総合科学部 准教授 中西正彦			
提案者	社会福祉法人若竹大寿会 横浜市富岡東地域ケアプラザ				
課題	提案者が所管する横浜市金沢区シーサイドタウン地区は、集合住宅地区(H27年人口:約21,600人;世帯数:9600世帯)である。平成27年時点の65歳以上の人割合(高齢化率)は、30.7%で市・区平均(22.8%)を大きく回り、また高齢者のいる世帯の割合は44.0%で同平均(40.0%)を上回っている。住民の約97%は集合住宅に住んでおり、うち3~5階建の住宅は約51%を占め、6階建以上の住宅は45%を占めている。現在、概ね築40年になる集合住宅の多くはエレベーターの設置がないか、あっても各階には止まらないなど、高齢者の外出を困難にしている。外出頻度が週1回以下で一日のほとんどを自宅内で過ごす高齢者の「閉じこもり」は性、年齢、疾患等を調整してなお歩行機能や認知機能を低下させ、社会的孤立や認知症の発生リスクを高めることが知られている。わけても一人暮らし高齢者では、他の世帯の高齢者より社会的孤立等のリスクが高く、予防・解決のための地域づくりは焦眉の課題である。				
課題解決の方法	一人暮らし高齢者の社会的孤立等予防にむけた仕組み(地域における集いの場における立ち寄りコミュニケーションプログラム(当初名称)および同プログラムを運用する地域ケアシステム(人材育成を含む))を開発し、臨地に実装の上、課題解決を図る。				
研究実績報告(スケジュールと内容・成果)	4-10月: ニーズ調査 提案者(横浜市富岡東ケアプラザ)が所管する横浜市金沢区シーサイドタウン地区(並木2丁目~3丁目)における地区診断、インタビュー調査、生活時間調査、GPS調査結果に基づき高齢者のみ世帯の社会的孤立に関わる背景、現状、ニーズを明確化した。 11-3月: プログラム開発 上記ニーズ調査に基づき、「ふらっとスペースなみき」プログラム初版のフレームワークおよびモデルプログラムコンテンツを開発するとともに同プログラムを同地区内の商業施設ピアレコハマにおいて試行し(2018年11月~12月)、効果検証した。				
連携機関(提案者以外)	(株)シーサイド開発、横浜市金沢区シーサイドタウン連合町内会、同民生委員、同地区社協、同住民団体(ロバの会)、区福祉保健センター高齢障害支援課				
得られた効果及び自己評価	①当該所管地域におけるニーズ(事業根拠)を明確化することができた。 対象地区における系統的な地区診断、インタビュー調査、生活時間調査、GPS調査結果について系統的に分析、統合し、本地域のニーズ(事業根拠)を明確化(見える化)することができた。 ②当該所管地域におけるモデルプログラムを開発し、試行することができた。 対象地域における上記ニーズ(事業根拠)に基づきモデルプログラムを開発し、試行、評価することができた(2018年11月28日~12月4日、参加者:約130名)。 ③当該所管地域におけるネットワーク形成の一助となった。 上記①、②の過程において、当該所管地域に関わる人材や機関((株)シーサイド開発、横浜市金沢区シーサイドタウン連合町内会他)と連携し、提案者の今後の事業展開の基盤となるネットワーク形成の一助となった。				
今後の課題と展開	＜今後の課題＞ モデルプログラムの評価の精緻化ならびに事業の一般化。 ＜今後の展開＞ モデルプログラムの評価結果を踏まえ、事業を一般化する。				
研究発表(投稿準備中、投稿中、発表予定を含む)	＜学会発表予定＞ 1) 白谷佳恵, 田高悦子, 伊藤絵梨子, 有本梓, 小野田真由美. 都市部団地における一人暮らし高齢者の地域との関係性の意味:プライマリーインフォマントインタビューより, 日本地域看護学会第22回学術集会, 横浜 2) 伊藤絵梨子, 田高悦子, 白谷佳恵, 有本梓, 小野田真由美. 都市部と農村部における高齢夫婦のみ世帯の地域との関係性の意味, 日本地域看護学会第22回学術集会, 横浜 ＜論文投稿予定＞ 1) 白谷佳恵, 田高悦子, 伊藤絵梨子, 有本梓. 都市部における一人暮らし高齢者の地域との関係性の意味, 日本地域看護学会誌 2) 伊藤絵梨子, 田高悦子, 白谷佳恵, 有本梓. 夫婦のみ世帯の地域との関係性の意味-都市部と農村部における比較, 日本地域看護学会誌 ＜報道機関による紹介＞ 並木地区 買い物ついでに介護予防 ケアプラザと市大が研究, 神奈川県全域・東京多摩地域の地域情報紙「タウンニュース」, No.557, 2018.(別添資料) https://www.townnews.co.jp/0110/2018/12/06/460384.html				
研究成果による知的財産権の出願・取得状況					
知的財産権の名称	発明者名	権利者名	知的財産権の種類、番号	出願年月日(和暦)	取得年月日(和暦)
該当なし					